

# 第33期保険点数基礎講座のご案内

保険診療には様々なルールがあります。きちんとルールを知らなければ、治療したのに保険請求が認められなかったり、請求できないのに請求していないなど、タダ働きになるケースもあります。保険の勉強は「過不足の無い」請求のために不可欠なのです。ぜひご参加ください。  
**会場参加の方はFAXより、Zoom参加の方は右記QRコードよりお申し込みください。**

岡山県保険医協会 HP → <https://www.okayama-hok.com/>

お問い合わせは協会事務局 ☎ (086) 277-3307まで

Zoom参加  
お申し込み



第33期 歯科医院スタッフのための

## 保険点数基礎講座

日時：第1回 4月11日(火)

夜8時～9時30分

会場：岡山県保険医協会3階大会議室

参加費：無料 定員：会場12名、Zoom50名

第1回/4月11日(火) 保険総論+う蝕処置

第2回/5月9日(火) 歯内療法+外科処置

第3回/6月13日(火) 歯周病関連

第4回/7月11日(火) クラウン・ブリッジ+義歯

第5回/9月12日(火) 指導料・管理料+保険外治療

### 講演スライドより抜粋

**間接歯髄保護処置 36点**  
 歯髄は見えていないが非常に近い時、歯質の上にセメントをのせること。  
治療+薬剤料+う蝕処置+間接歯髄保護処置=30+6+18+36点(GA+遮断+クロロキシンの併用)

**直接歯髄保護処置 152点**  
 歯髄が見えている(露髄)時、その上に直にセメントを載せること。  
治療+薬剤料+う蝕処置+直接歯髄保護処置=0+18+152点(遮断の費用は算定できない)

**切開(口腔内消炎手術)**

**歯肉腫瘍等 180点**  
 一般的に歯周病から発生した腫瘍を切開した場合に算定。  
 病名はP急発GAもしくはPerico,GA (GA=ジンジバル アブセス)

**骨膜下膿瘍等 230点**  
 一般的に根尖病巣から発生した膿瘍を切開した場合に算定。  
 病名はPer,AA (AA=アルベオラー アブセス)

**【診療・カルテ記載の留意点】**  
**切開**  
 ① P切開と切開の同時算定はできない。  
 ② Pに起因する切開(例:P急発GA)と同日のP検査は算定できない。  
 Pに起因しない切開(例:Per AA)と同日のP検査は算定できる。  
 ③ GA切開は特に不正請求の多い処置なので、所見、術式ともカルテ記載は特に充実させる。

### 受講生の感想

- テキストの図が見やすく良くまとまっているので、他のスタッフと共有するときにも役立っています。特に外科処置の関係や歯冠修復の一覧表がわかりやすかったです。
- 院長の話の内容が理解できるようになりました。参加してよかったです。

1月号 新春クロスワードパズルの答え: クリニック

DH Pro.セミナー講師

谷口 裕子先生による  
コラムのコーナー



スタンダードコースで基礎を学ぶことで、受講生から普段疑問に思っている質問がたくさん寄せられました。今回は臨床ですぐに取り組める口腔内写真撮影のヒントになる質問をご紹介します。皆様の参考にしていただけたらと思います。

#### Question 1

口腔内写真で下顎の撮影時、舌が歯に少しのっつくため規格性のある写真が上手く撮影できません。患者さんへの声かけや対処法はありますか？(舌を上げてもらったが舌の力が抜けて上手に取れなかった)

#### Answer

- ・大きく開口しようとする患者さんは舌に力が入ってしまうので「鼻でゆっくり深呼吸をしてみてください」と声をかけ、一瞬力が抜けた瞬間に舌をミラーでしっかり排除して撮影を行なうのもコツになるかと思います。
- ・舌を上げてもらう際、上げようとずっと力が入り続けていることもあると思うので、その場合「力を抜いてみてください」と声かけも行なっています。また、舌を排除するためのミラーテクニックとミラーを把持し舌を排除する指の力も重要になってきます。

スタンダードコース講師がQ&Aにお答えします!

## 口腔内写真撮影のポイント

#### Question 2

正面観を撮影する時前噛みしてしまう人への声かけや正しい位置で噛んでもらう方法はあるですか？

#### Answer

- ・「唾を飲み込んで下さい」と声をかけ、嚥下をしてもらうことで自然な顎位で咬合してもらえたり、「カチカチと噛んでみてください」「奥歯で噛んでみてください」と何度か噛んでもらうことで安定した位置で噛みあったところで止めてもらい良く観察して撮影を行なってみてください。
- ・患者さんに手鏡で見てもらいながら噛んでもらうのも良いと思います。

#### Question 3

正面観や側方面観で咬合平面がまっすぐでない人や正中がズれている人を撮影する場合、どこに基準を置くと撮りやすいですか？

#### Answer

- ・上顎前歯正中もしくは上唇小帯に合わせて撮影しますが、あまりにも正中のずれが大きい場合は顔貌を見て顔の中心に合わせる場合もあります。
- ・側方面観で咬合平面がまっすぐでない方は、まずは規格性の撮影方法を基準にし、ファインダーから見える包含線を引いたフォーカシングスクリーンを使って咬合平面を水平線にできるだけ合わせて撮影を行います。

